

第14回 阪神高速事業アドバイザー会議〔現場視察〕 実施概要

1. 実施概要

- 1)開催日:2023年4月27日(木) 13:15~17:30
- 2)視察場所: ① 淀川左岸線(2期)工事現場
② 14号松原線喜連瓜破工事現場
- 3)出席者:河合委員、正司座長、関委員、中浜委員(50音順)

2. 開催状況

① 淀川左岸線(2期)工事現場

左岸線全体概要について説明の後、海老江工区・豊崎工区施工状況、大阪市施工区間を視察。

② 14号松原線喜連瓜破工事現場

情報館において工事概要について説明の後、屋上テラスにて橋梁撤去工事を視察。



〔淀川左岸線(2期)工事現場 視察状況〕



〔喜連瓜破工事現場 視察状況〕

また、現場視察後に意見交換会を行い、委員より以下の意見が出された。

* 淀川左岸線について、全体的に丁寧に施工されていると感じた。また、万博時に仮設道路としてシャトルバスをどのように通すのかよく分かった。堤防についても、十分な強度で作られていて安心した。

* 淀川左岸線については、施工場所と家屋が近接している箇所もあり、近隣の方々へのフォローは引き続き丁寧に行っていただきたい。

* 喜連瓜破の現場を直に見て大勢の作業員が働いている現場とは思えない程きれいで整然とされていた。5月中旬から行われる神戸線等のリニューアル工事にも注目している。

* 喜連瓜破では情報館で説明を受けたが、イベントを催したり、構造物の一部を触る体験ができたりと工事内容等の可視化が進んでおり、中期経営計画で記載されていた“地域との連携”が行われていると感じた。